



星川株式会社 国際物流センター

- 本社所在地：福島県伊達市
- 事業概要：鉄、銅、アルミ、プラスチックなどの資源リサイクル事業
- 常時使用する従業員：17名（2025年6月時点）
- 現在の売上高：32億円（2024年9月期）
- 法人番号：1380001021469
- Web： <https://www.gl-hoshikawa.jp/>

星川株式会社（資源リサイクル業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
栗村 竜一郎

持続可能な発展とカーボンニュートラル社会の実現

弊社は、鉄、銅、アルミ、プラスチックなどの資源リサイクル事業に15年間着実に取り組んでまいりました。売上は32億円で、従業員数も25名と成長してきました。一方、カーボンニュートラル社会の実現が進む中で、資源リサイクル材料のニーズはますます高まっています。会社の持続可能な発展を実現するためには、地域経済に根差し、経営の質を高め、事業規模を拡大していくことが不可欠であると実感しています。そこで、2030年までに100億円の企業規模を目指し、環境変化に強い企業への転換に向けた新たな取り組みを進めてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- ・人材の確保と育成
- ・AI導入による生産性の向上
- ・設備投資、営業拠点の拡充など多方面での体制強化
- ・資源価格や輸出規制の変動への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・社内組織の再構築と生産体制の強化
- ・設備投資の増加
- ・素材別の付加価値を高める加工と付加価値の最大化
- ・営業拠点の拡大とシェア拡大
- ・高付加価値リサイクルへの挑戦
- ・既存ネットワークを駆使した輸出先および輸出量の拡大

実施体制

- ・デジタルの進化による新常識を学習し、生産性の向上へ繋げる
- ・リサイクル材料の高度選別生産ラインの導入
- ・素材別の付加価値を高める裁断設備を増設
- ・東北全域での営業所開設とシェアの拡大
- ・廃タイヤから資源を抽出・生産する設備の導入により、問題視されている不法投棄の削減とリサイクル率向上の両立を実現
- ・既存ネットワークを駆使した、新しい輸出先の拡大および東南アジアの製鉄会社への輸出量の拡大を図る

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです